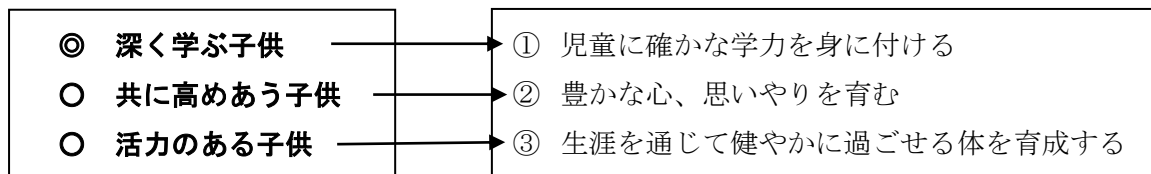


令和7年度 学校経営方針

町田市立南第四小学校長 貝原 俊明

1 教育目標

2 経営方針



【学習について】

- ・日々の積み重ね(凡事徹底)が大事です。宿題などには最後まで取り組ませる指導を行います。
- ・教師の発問や課題に対して、「自分の考えを書く」指導に力を入れます。
- ・学習ソフト Qubena を活用し、個々の能力に応じた学習に取り組みます。宿題でも活用します。
- ・5, 6年生で教科担任制(国語、理科、社会、体育)により教科の専門性を生かした指導を行います。
- ・算数少人数の授業は全学年で行い、基礎学力の定着を図ります。

【豊かな心の醸成】

- ・今年度もあいさつ運動に取り組んでいきます。
- ・縦割り班活動によって、異学年交流の機会を増やし、上級生は下級生を思いやる優しさを、下級生は敬意や感謝の気持ちをもつ機会にします。
- ・特別支援のなかよし学級、ときわ学級との交流を進め、障がいに対する理解や相手を深く思いやる態度を育成します。
- ・心のアンケートを実施し、いじめや暴力をなくす気持ちを高めます。
- ・言葉遣いに気を付けさせ、人権意識を高めるとともに、児童相互も「さん」を付け、苗字で呼ぶ指導を行います。

【健康教育への取組】

- ・生涯にわたって健康な生活を営むための基礎作りとして**運動習慣・食育・生活習慣の獲得**が必要と考えます。
- ・町田市の健康教育推進校として2年目。来年の2月13日に研究発表会を実施します。
- ・一般社団法人Jミルクの協力を得て「すすんで健康的な生活を送ろうとする児童の育成」に努めます。

健康教育を通して目指す児童像

- ・活力ある子
- ・前向きな子、一生懸命な子
- ・相手の気持ちを考え思いやりのある子
- ・自己表現ができる子
- ・他者とすすんでかかわる子
- ・想像力や見通しがもてる子

めざす学校像

1 子供が学校へ来ることを楽しみと感じ、喜びをもって学び、自分が大切にされている と実感できる学校 (Study)

- ①人間尊重の精神で貫かれた学校。
- ②知・徳・体のバランスのとれた教育活動。

2 教職員が互いを認め合い、高め合い、協力する学校 (Scrum)

- ① 全職員が組織の一員として共に動く学校。
- ② 学年・学級経営の充実を。
- ③ 子供を理解し、寄り添う学校。

3 迅速に対応できる学校 (Speedy)

- ① 早期発見・早期対応。
- ② 迅速な保護者・地域との対応。

4 確実に実行できる学校 (Surely)

- ① 有言実行により信頼関係の確立。
- ② 要配慮児童への組織的対応。

5 保護者や地域と連携し、安心・安全な学校 (Safety)

- ① 安全対策
 - ・ 基本的な生活習慣の指導。整理整頓。美しい学習環境づくり。
 - ・ 生活指導で決められたことを全校で完全実施。
 - ・ 朝の健康観察、欠席児童の確認。
 - ・ 事故発生時の報告。

家庭へのお願い

学校での指導の効果が最大限に表れるのは、学校と家庭での指導が同じ方向で行われるときです。指導の意図等、不明な場合には学校にお問い合わせください。共に協力し合いながら、子供たちを育成していきたいと思えます。

- 子供が学校で心穏やかに授業を受けられる環境づくり。
- 登校1時間前に起き、朝ご飯を食べる習慣を。
- 時間を守る。(登校時間 8:00～8:10)
- 家庭でも挨拶の習慣を。
- 言葉遣いの指導を。
- 誉めて、自尊感情を高める指導を。体罰は逆効果です。
- お子さんの前で担任の批判や悪口等はなさぬように。
- 心配事がありましたら、担任までご連絡を。
- 配布物は基本的に紙ではなく、tetoruでの配信します。
- 留守番電話の時間(16:30～7:45)